

読書活動推進の取組

1 学校の概要

- ①所在地：いわき市平中塩字一水口37番地1
- ②学級数・生徒数：12クラス・420名（令和6年5月1日現在）
- ③学校図書館の蔵書数：29,148冊（令和6年3月31日現在）

2 読書活動推進の取組内容

(1)生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組

○展示コーナーの設置

図書館入口付近に、新着図書、映像化作品、図書委員のおすすめ本（図書館だより掲載本と図書委員が作成したPOPの展示）のコーナーを設けている。

図書館中央では、季節やテーマに沿った展示を行っている。



新着図書コーナー



図書委員のおすすめ本とPOP

○広報活動

- ・ライブラリーニュース（図書館だより）

毎月（長期休業期間を除く）発行。図書委員のおすすめ本、図書館からのお知らせ、新着図書案内を掲載している。先生向けのお知らせを掲載した教職員版も発行している。

- ・白亜の友（図書館報）

年1回、年度末に発行。図書委員のおすすめ本、教職員の学生時代の読書体験とおすすめ本、図書委員会活動報告等を掲載している。これら広報で紹介した本についても、図書館内で展示している。

○インターネット上のサービス利用

カーリル学校図書館支援プログラムを利用し、図書館外からも本校図書館の蔵書を検索できるようにしている。併せて、Google フォームを利用した予約・リクエストを受け付けている。

また、web 本棚サービス「ブックログ」で本校図書館の本棚を作成し、新着図書
の広報に利用している。

○秋の読書週間企画

図書館の本を借りた人、または、返却時にメッセージカードへ本の感想を書
いた人を対象に、図書委員が作成したしおりなどの景品をプレゼントする企画
を実施した。メッセージカードは本と一緒に返却本コーナーに飾った。



(2)学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

○図書館オリエンテーションの実施

4月の下旬、新入生に図書館オリエンテーションをしている。前半は図書館
の利用方法や本の紹介などを行い、後半は館内見学や自由閲覧の時間にしてい
る。後半の時間に、図書館の中で読みたい本や気になった本についてコメント
を書いてもらい、新入生の読書傾向を把握している。

○朝の読書

毎朝8時30分～40分の10分間読書。新入生の図書館オリエンテーショ
ン時に朝の読書についての資料を配付して内容を説明。図書館は、学級文庫の
貸出と朝の出前貸出（年数回実施）で協力している。

(3)その他、読書推進へ向けた取組

○学級文庫の設置

朝の読書や普段の読書に活用してもらうため、
学級文庫用の貸出セットを用意し、各クラスに設
置している。貸出セットは学期ごとに入れ替えて
いる。



○いわき市立図書館との連携

いわき市立図書館の「高校図書委員おすすめ本」展示企画に、本校の図書委
員が作成した本の紹介POPを出品した。令和6年12月3日～令和7年1月
7日にかけて市立図書館で展示された。